

学生によるカリキュラム
評価アンケート
(2025年度)

2025 年度 学生によるカリキュラム評価アンケート結果概要

I. 実施状況

学年	実施日	回答数/人数(名)	回収率(%)	昨年度の回収率(%)
1 年生	後期授業後 1 月 16 日	55/58	94.8%	95.0%
2 年生	地域連携実習後 2 月 21 日	50/61	81.9%	98.3%
3 年生	領域別実習後 2 月 20 日	55/59	93.2%	84.4%
4 年生	病院管理学最終 11 月 12 日	50/64	78.1%	71.6%
計(全体)		210/242	86.7%	87.3%

II. 結果・考察

参照・・・資料. 1～4年生の回答集計結果

2024年度からの変更点

- ・項目7「各科目の評価方法・評価基準が明確であった」は授業評価で実施するため削除した。
- ・5段階のリッカートスケールを同一カリキュラムとなる1、2年について4段階に変更した。
- ・2～4 年生は、各年次の評価をすることを明記した。

1. 学習しやすい順序で科目設定されていた

- ・ 1 年生は2名が「やや当てはまらない」と回答したが、自由記載によると科目内での学修の順序性に関する記述であった。
 - ・ 2 年生、3 年生は、「当てはまらない」と回答した者はいなかった。
 - ・ 4 年生は3名(6%)が、「あまり当てはまらない」と回答していた。理由として、急性期の実習を就職活動に役立てたい、看護研究の期間が長いことが挙げられていた。
 - ・ 4 年生の「あまり当てはまらない」は、例年と同じ傾向である。
- (参考値) 2024 年度: 4 年生には「当てはまらない」が数名みられた。

2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた

- ・ 1、2 年では「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合が 10 割、3、4 年では、「かなり当てはまる」と「非常に当てはまる」で 9 割程度であり、「あまり当てはまらない」と回答した学生はいなかった。
 - ・ 学内での学修と実習に一貫性があると学生はとらえている。
- (参考値) 2024 年度は、2～4 年で「あまり当てはまらない」の回答が 4 名であった。

3. 教養教育科目は充実していた

- ・ 1、2 年生は、「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した割合は、9 割、4 年生は「かなり当てはまる」と「非常に当てはまる」が 7.5 割で、ほぼ行程艇的な意見は例年と同様であった。
- ・ 2 年生に「やや当てはまらない」1 名、4 年生に「あまり当てはまらない」が 2 名いた。
- ・ 自由記載では、1 年次の英語の授業の拡充、1 年次の自然科学が科目によって負担が違いすぎるという

意見と2年次の実用しない語学についての負担が述べられていたことから、専門科目以外の学修への負担を感じる学生もいた。

- ・ 3年次は教養科目が無いため、回答を求めなかった。

(参考値) 2024年度: 2年生に「全く当てはまらない」が1名、1,3,4年生に「あまり当てはまらない」の回答が2名ずつであった。2023年度: 2年生、4年生に「全く当てはまらない」が1名ずつ、3年生に「あまり当てはまらない」が1名であった。

4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった

- ・ 1,2年生は、全員が「当てはまる」「やや当てはまる」と回答し、3,4年生では、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した割合は、8~9割と同様であった。
- ・ 4年生の1名が「あまり当てはまらない」と回答したが、例年と同様の結果である。
- ・ 4年生からは、病院管理学は選択科目にしてほしいという意見が挙がった。

(参考値) 2024年度: 2,4年生に「全く当てはまらない」が各1名、2年生に「あまり当てはまらない」の回答が1名あった。

5. 興味や関心のある科目が設定されていた

- ・ 全体的に、9割が肯定的な回答であり、前年度と同様の傾向である。
- ・ 1年生の1名が「やや当てはまらない」を挙げていた。

(参考値) 2024年度: 2年生に「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」各1名であり、理由として自身の関心のなさを挙げていた。

6. 1年間の学習量の配分は適切であった

- ・ 1年生では「当てはまらない」が4名、「やや当てはまらない」が3名で、1割以上が学習量の負担を感じていた。主に、専門科目が始まり、1時間目が多くなる後期の授業の負担が挙がっていた。
- ・ 2年生は、「やや当てはまらない」の回答が1名のみで、課題が出される時期が集中することへの負担が挙がっていた。
- ・ 一方で、3年生は「当てはまらない」と回答した学生は、0であった。
- ・ 4年生は、例年と同様、「全く当てはまらない」が2名、「あまり当てはまらない」が3名であった。理由として、看護研究や実習が後期まで続き、国家試験との両立が難しいことが挙げられていた。

(参考値) 2024年度: 1年生「あまり当てはまらない」2名、2~4年生「あまり当てはまらない」数名、2,4年生で「全く当てはまらない」が1,2名。2023年度: 2年生には「全く当てはまらない」がおらず、「あまり当てはまらない」も2名。

7. 学習に必要な教材(視聴覚教材、モデル人形、標本など)が充実していた

- ・ 昨年、「あまり当てはまらない」は2年生、3年生に各1名いたが、今年度は「あまり当てはまらない」は4年生の名のみであった。理由は明らかではない。

8. 学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった

- ・ 4年生に「あまり当てはまらない」が1名いた。昨年の3年次での回答の際、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」は7割程度に留まっており、今年度も同様の傾向であった。理由は明らかではない。
- ・ 1、2年生は全員が「当てはまる」「やや当てはまる」を回答し、3年生は 9 割が「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答しており高評であった。

(参考値) 2023 年度: 2 年生 1 名, 3 年生 2 名「あまり当てはまらない」がいた。

9. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった

- ・ 1, 2年生では、「当てはまる」「やや当てはまる」に9割の学生が回答していた。3, 4年生では、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」が7割程度であり、共修授業のある1年生ほど高い傾向は例年と同様であった。
- ・ 一方で、1年生で「やや当てはまらない」が2名おり、医学科との共修のグループワークのテーマや授業数が少ないという意見が挙がった。他の学年は、2年生では「当てはまらない」「やや当てはまらない」が各1名、3, 4年生では、「あまり当てはまらない」が1~2名であり、1年次以外は「医学部」としての利点が見当たらないという意見が挙がった。

(参考値) 2024年度: 「あまり当てはまらない」2年生2名、4年生3名、「全く当てはまらない」3年生1名

2023 年度: 「全く当てはまらない」2, 3 年生各1名、「あまり当てはまらない」2~4年生で数名ずつ。

10. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった

- ・ 1, 2年生は、全員が「当てはまる」「やや当てはまる」であり、3, 4年生は「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」は8~9割であった。
- ・ 「あまり当てはまらない」は4年生の2名のみで、理由として、「就職について、3年生からもっとやってほしかった」「附属病院の見学をもっと早くやってほしい。急性期しかツアーがくまれていない。各科どういふことをしているのか知りたかった」という意見があり、昨年と同様の自身のキャリア選択に関わる意見が挙がった。

(参考値) 2024年度: 2年生2名、4年生2名が「あまり当てはまらない」と回答

2023 年度: 4 年生 2 名が「あまり当てはまらない」と回答した。例年よりも改善

11. DP1: 主体的学習能力(自ら主体的に学修に取り組む能力)

- ・ 全体的に 9 割程度の学生が肯定的な評価であり、例年と同じ結果であった。
- ・ 「あまり当てはまらない」は4年生に1名。自由記載として、1年生から「自己管理が原因としてあるが、日々の課題が多く睡眠時間がとれないために授業に寝てしまう。興味をもって授業をうけたいけどその体力を蓄えられない。」という意見があった。

(参考値) 2024年度: 「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」は全学年で0名。

2023 年度: 2 年生, 3 年生に 1 名ずつ「あまり当てはまらない」

12. DP2: 課題解決能力(知識を活用して課題を解決する、看護研究や臨地における思考力)

- ・ 概ね肯定的な評価であったが、1年生に「当てはまらない」「やや当てはまらない」と回答した学生が各1

名おり、「課題が多すぎて、課題を終らせることが目的になり、知識があまり身につかなかった。発表もあるのにレポートもあると負担が大きすぎる。」という意見が挙がった。その他、4年生1名に「あまり当てはまらない」がいたが、理由は不明である。

13. DP3:パートナーシップ(対象を尊重しともに歩む関係を作る力)

- ・ 全学年で肯定的な評価であり、「当てはまらない」に関する評価は0であった。

14. DP4:地域医療連携能力(地域包括ケアシステムについて理解し、多職種・地域住民と協働する力)

- ・ 全学年で肯定的な評価であり、「当てはまらない」に関する評価は0であった。

15. DP5:倫理的姿勢(対象の価値観や権利を尊重し支援する態度)

- ・ 全学年で肯定的な評価であり、「当てはまらない」に関する評価は0であった。

16. DP6:教養に裏付けられた品格を備えた態度(人を慈しむ心を持ち、周囲の状況に合わせ礼節を守ることができる能力)

- ・ 全学年で肯定的な評価であり、「当てはまらない」に関する評価は0であった。

17. DP7:メンバーシップリーダーシップ(チームで協力する力)

- ・ 1年生で1名「やや当てはまらない」と回答した以外は、肯定的な評価であった。

18. DP8:国際的視野(英語力や国際看護への興味関心・実践)

- ・ 1年生は9割、2年生は全員が「当てはまる」「やや当てはまる」と回答し改善傾向であった。
- ・ 1年生では、「当てはまらない」2名、「やや当てはまらない」が4名おり、看護学としての国際を感じる機会がないという意見が挙がった。また、3、4年生では、「全く当てはまらない」が各3名、「あまり当てはまらない」が3年生2名、4年生5名の計13名おり、昨年度より増えていた。自由記載では、国際に関する内容が感じられないという意見が多く、引き続き各領域において国際的視野を含めた内容の教授が求められていると考えられる。

(参考値) 2024年度:2~4年生に「全く当てはまらない」「当てはまらない」が数名ずつ計9名

19. 看護実践能力を習得できるカリキュラムであった

***看護実践能力:看護師として備えるべき知識、スキル、態度・価値観、思考・判断・表現力を統合したパフォーマンスとして示され、教育理念「資質の高い看護実践者を育成」する本学 DP1~8 すべてを包含する主要な能力である。**

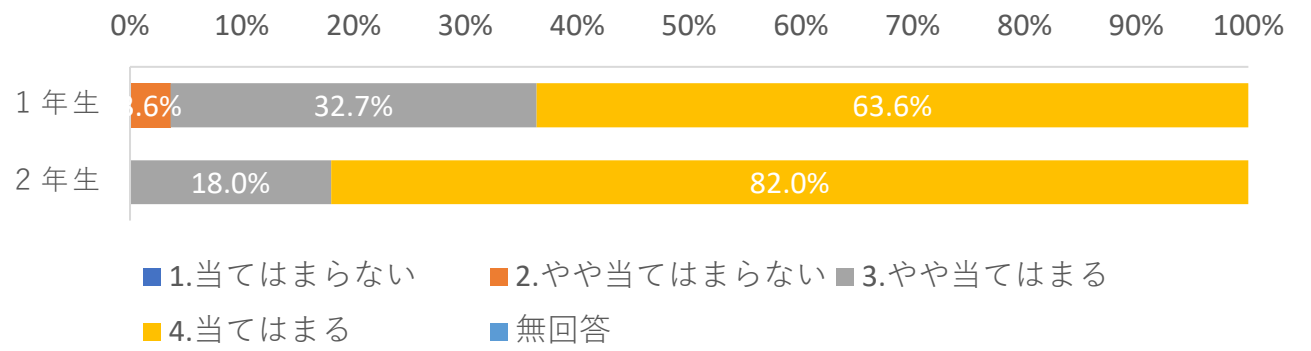
- ・ 全学年で肯定的な評価であり、「当てはまらない」に関する評価は0であった。
- ・ 昨年度の回答状況と同様の結果であった。

Ⅲ.まとめ

- ・ 回収率は、各学年8-9割であり、例年通りであった。
- ・ 学生によるカリキュラム評価は、全体を通じて概ね例年と同様の傾向であり高評価であった。
- ・ 設問 6 の学習量では、低学年でのカリキュラムや課題の過密さ偏りの指摘があった。一方で、3年生からは例年に比べて学習量に関する意見はなかった。4年生では看護研究や総合実習などで国家試験への影響を懸念する意見が挙がっていた。
- ・ 設問 10 では、3年後期から4年にかけての就職を考える際の情報提供について要望がみられた。カリキュラムだけでなくキャリア支援に関わる内容であるため、キャリア支援委員会との共有が必要である。
- ・ DP8 は改善傾向ではあるが、一定数、国際を考えられるカリキュラムと感じなかったという意見がある。各領域においても、授業内で国際的視点に基づいた内容の教授を加える必要があると考えられる。

以上

1. 学習しやすい順序で科目設定されていた

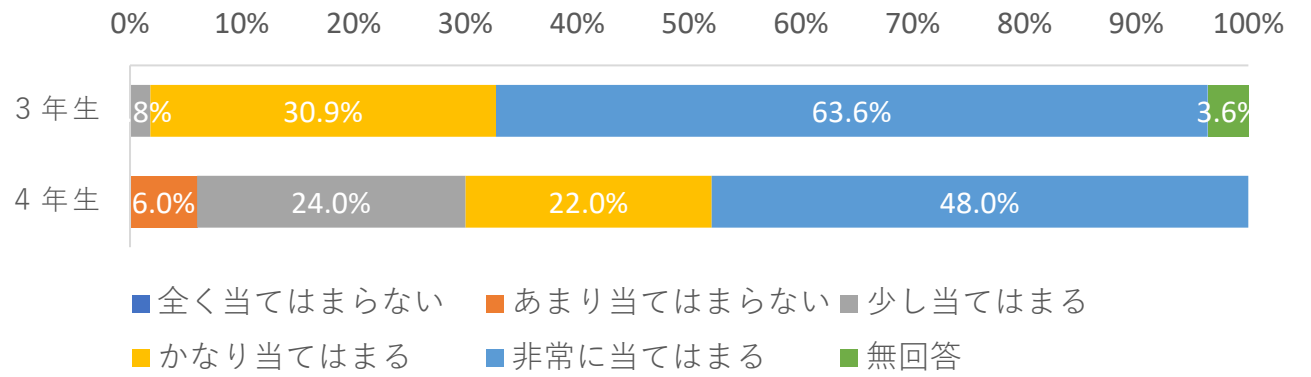


(人)	当てはまらない	やや当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	2	18	35	0
2年生	0	0	9	41	0

「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1年生

- 生活過程援助論の授業において、授業の序盤で滅菌操作を学んだが、次に授業で滅菌操作をしたのが、終盤の導尿であって、序盤に滅菌操作の演習をするのではなく、後半に学んだほうがよいのかなと思いました
- 生活過程の一番最初の演習で無菌操作を学んだ際、無菌操作を実際にどの場面で使うのか分からず、難しかった。そのため導尿の演習付近に取り入れたらより理解が深まると思った。



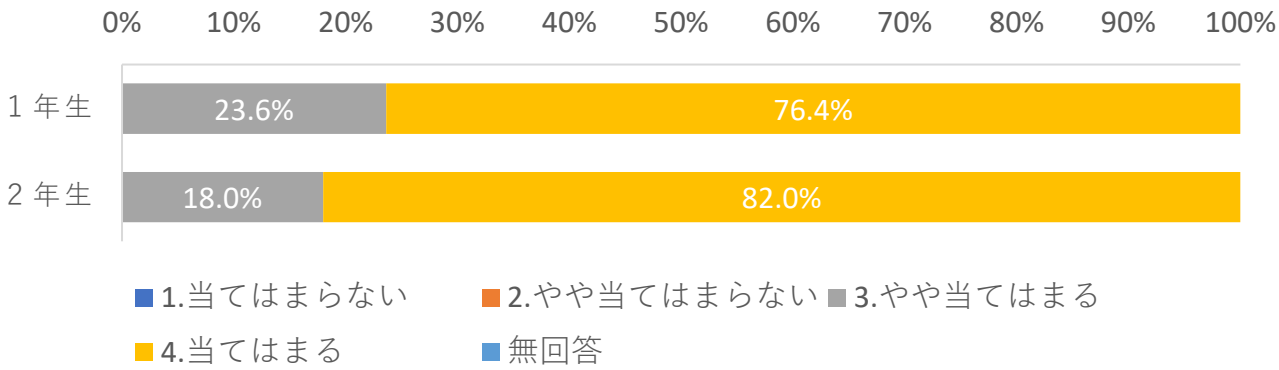
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる	無回答
3年生	0	0	1	17	35	2
4年生	0	3	12	11	24	0

「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

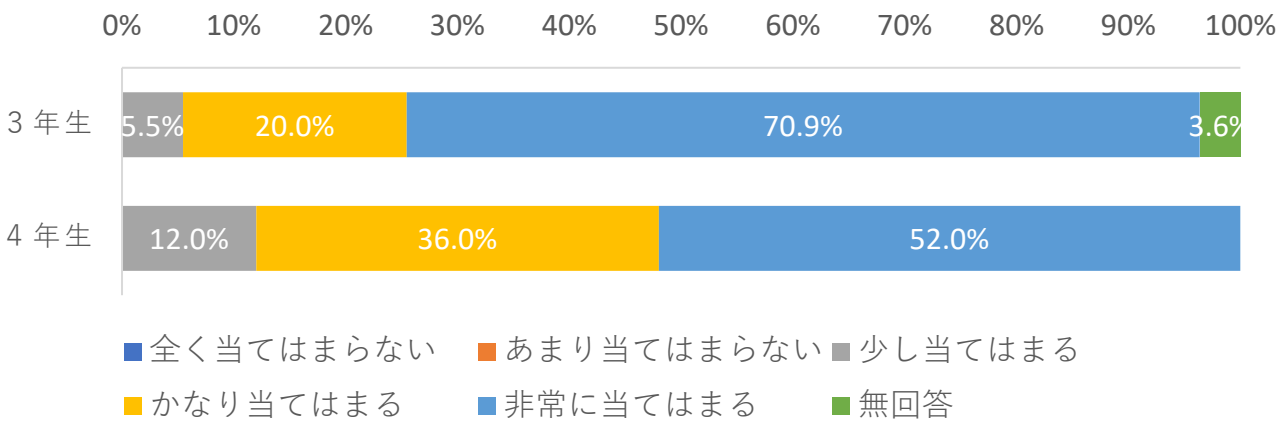
4年生

- 急性期の実習をはやくやって就活に役立てたかった
- 看護研究の期間が長い

2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた

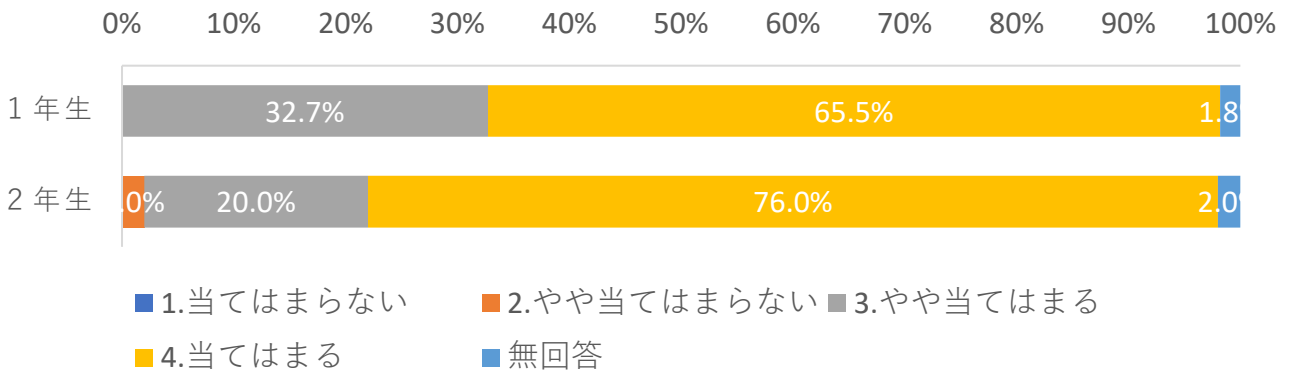


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	13	42	0
2年生	0	0	9	41	0



(人)	全く 当てはまら ない	あまり 当てはまら ない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	3	11	39	2
4年生	0	0	6	18	26	0

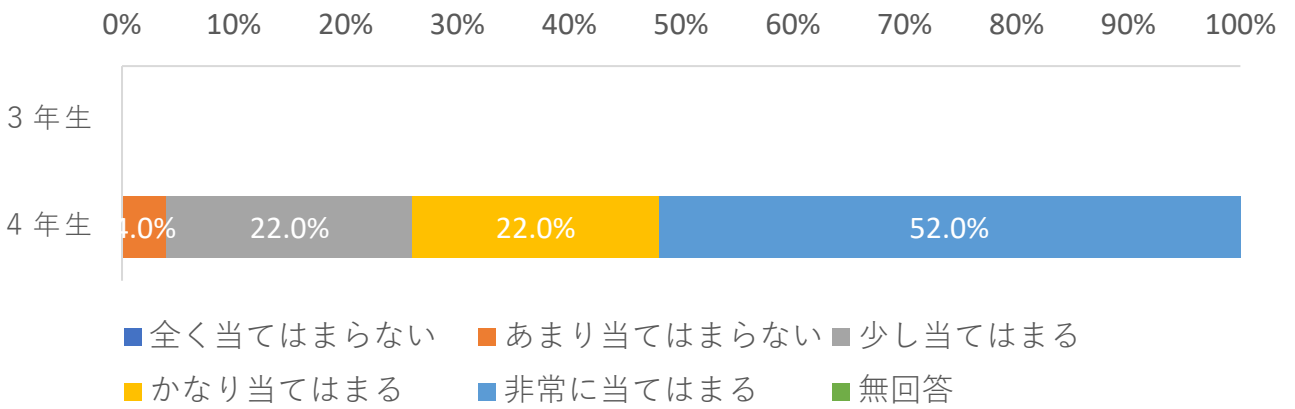
3. 教養教育科目は充実していた（3年生以外が回答）



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	18	36	1
2年生	0	1	10	38	1

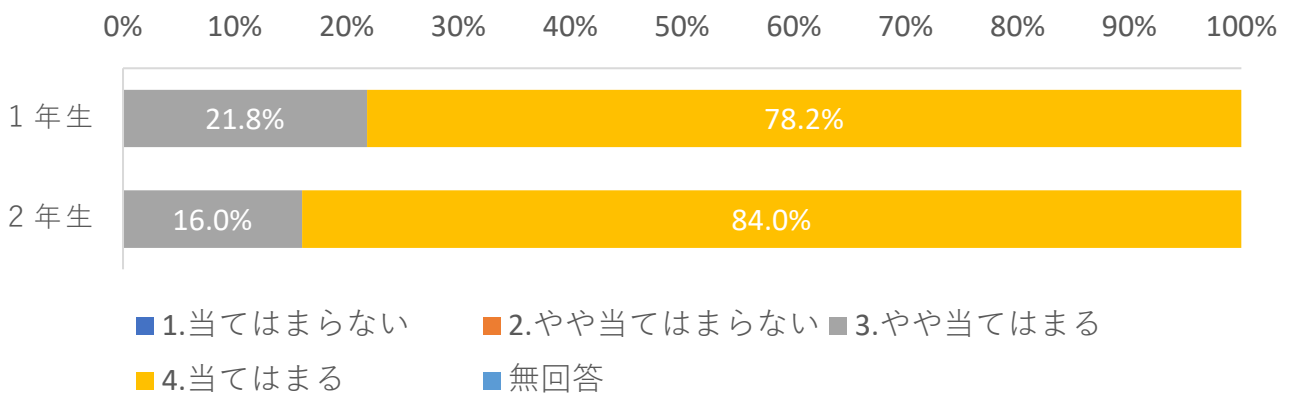
「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1年生	・ 特に自然科学の授業が、授業によって負担が違いすぎるのではないかと感じた
2年生	・ 実用することのない中国履修が苦痛だったため。

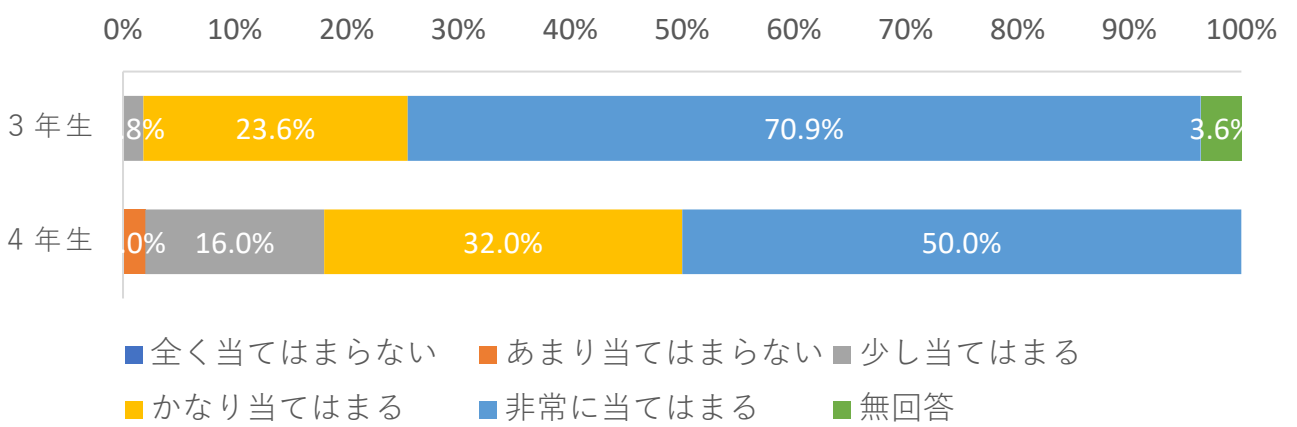


(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	0	0	0	0
4年生	0	2	11	11	26	0

4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	0	12	43	0
2 年生	0	0	8	42	0

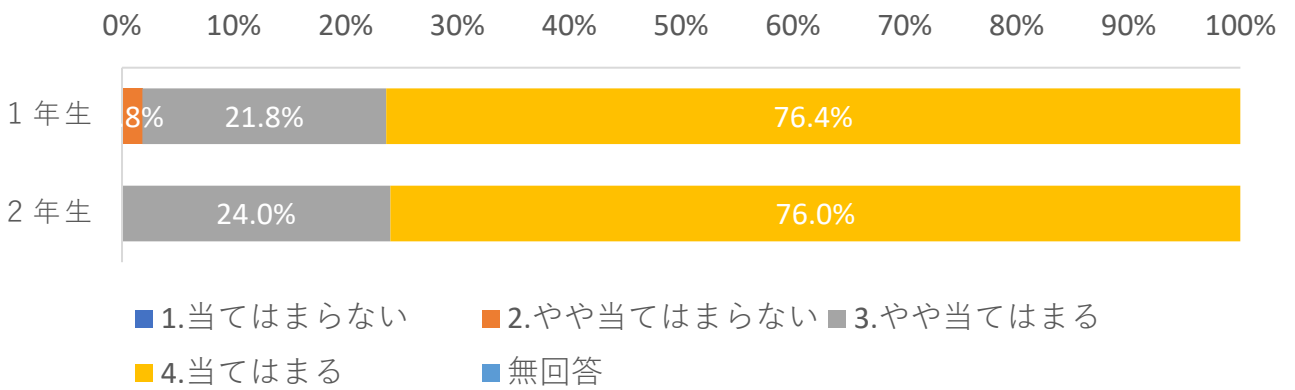


(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	1	13	39	2
4 年生	0	1	8	16	25	0

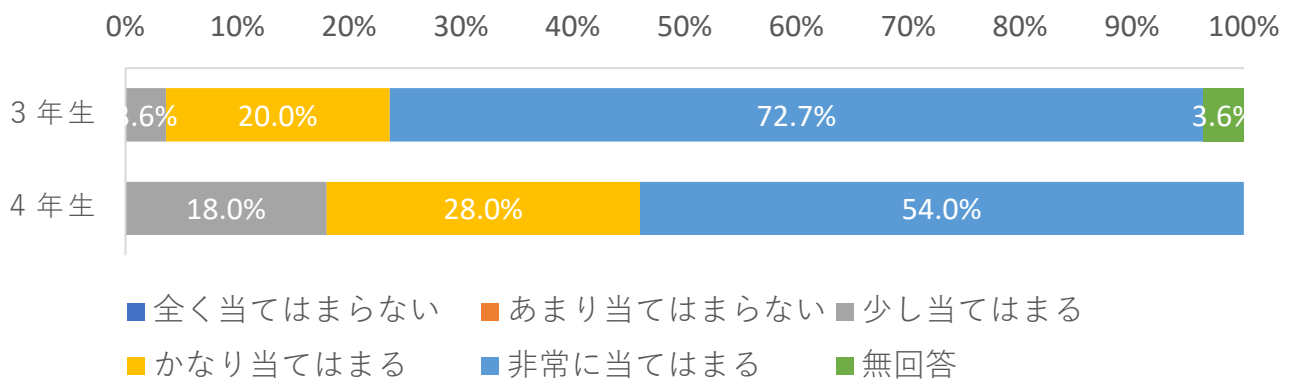
「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

4 年生 ・ 病院管理学は選択科目にしてほしいと感じた。

5. 興味や関心のある科目が設定されていた

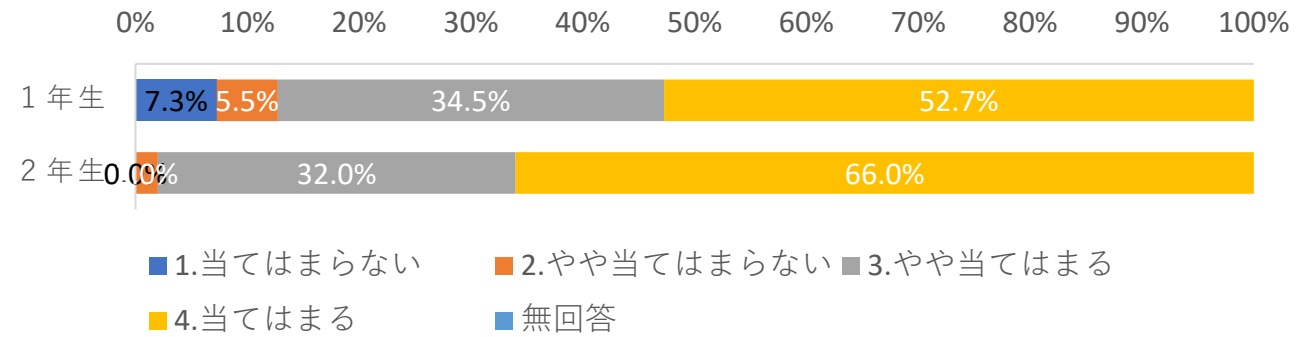


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	1	12	42	0
2 年生	0	0	12	38	0



(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	2	11	40	2
4 年生	0	0	9	14	27	0

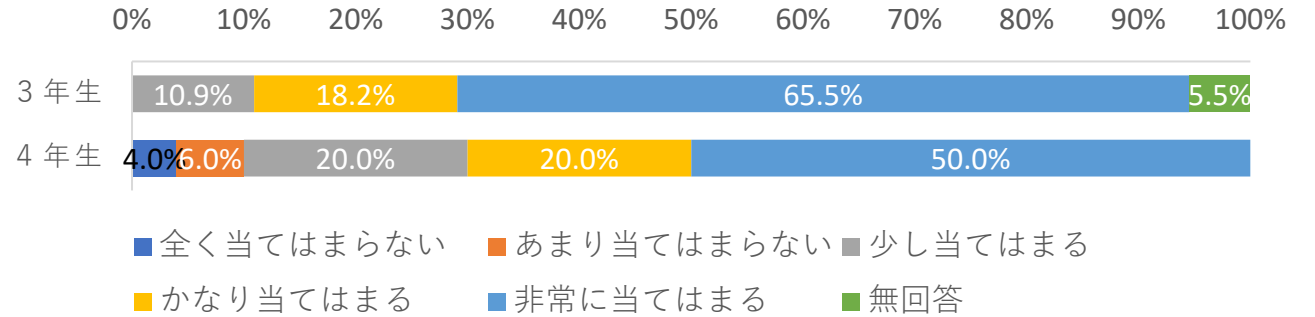
6. 1 年間の学習量の配分は適切であった



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	4	3	19	29	0
2 年生	0	1	16	33	0

「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1 年生	- 前期と後期の授業量のバランスが悪かった。1 限が続くと精神的・身体的に辛いので改善してほしい。 - 前期授業と後期授業のバランスが悪い。特に後期授業で一限から始まる日が多く、演習などの予習が十分にできない。 - 課題が多い時期が重なっていたことが少し大変だったので、他科目との調整をしてくれるとありがたかったです。 - 科目が多く、大変だった。前期・後期とで授業数のバランスが悪い - 前期と後期でバランスがわるく、前期は余裕なのに後期が忙しすぎた。 - 前期と後期の課題の量の差がすごい
2 年生	課題量が多く、課題をすることに精一杯で毎回の授業の予習や復習が十分に行えなかった。課題が全くない期間もあったため、年間量は減らさなくていいが、分散させてほしい。

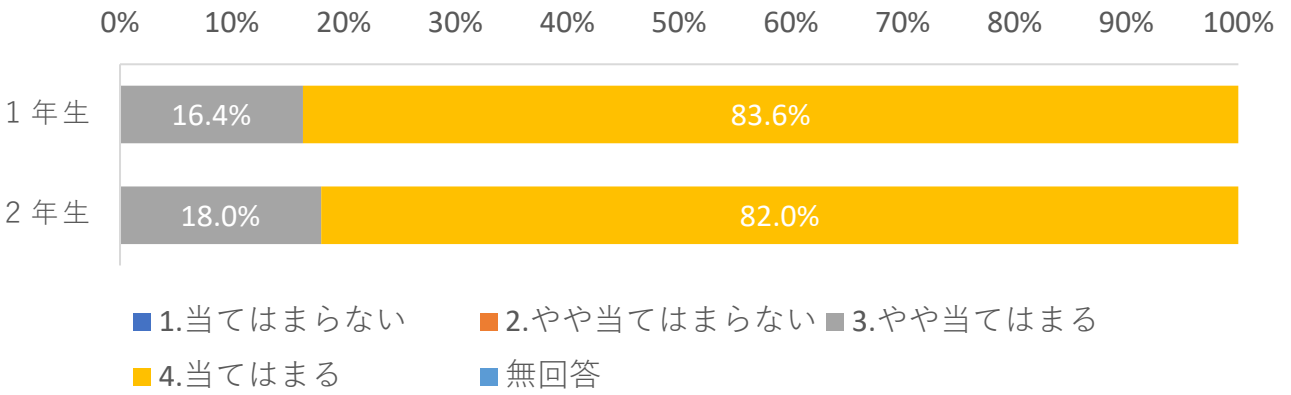


(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	6	10	36	3
4 年生	2	3	10	10	25	0

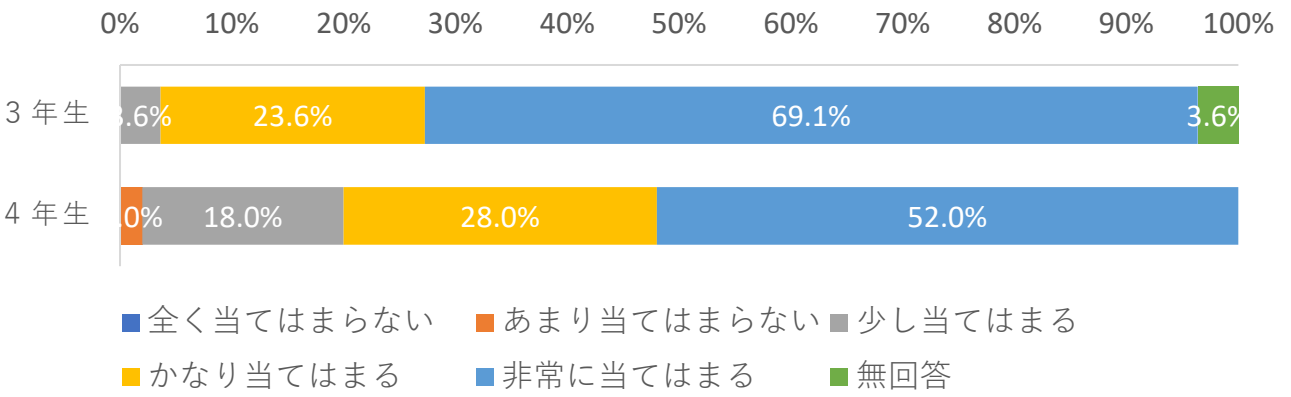
「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

4 年生	- 研究実習があって、国試勉強ができない - 必修が午後まで続くのが大変だった。また、研究、実習重なり国試の勉強ができない。 - 看護研究と実習・国試勉強の両立が非常に困難であったため、研究は任意にしてほしかった。
------	---

7. 学習に必要な教材（視聴覚教材、モデル人形、標本など）が充実していた

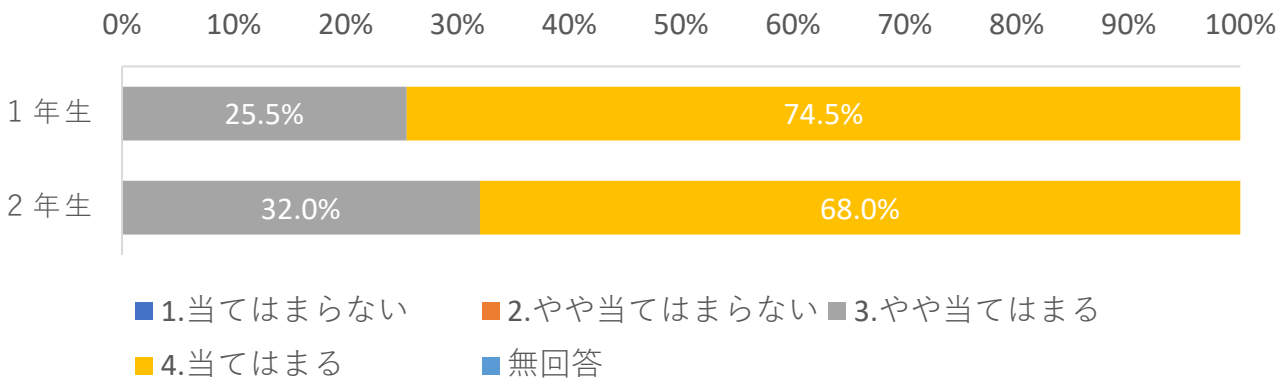


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	9	46	0
2年生	0	0	9	41	0

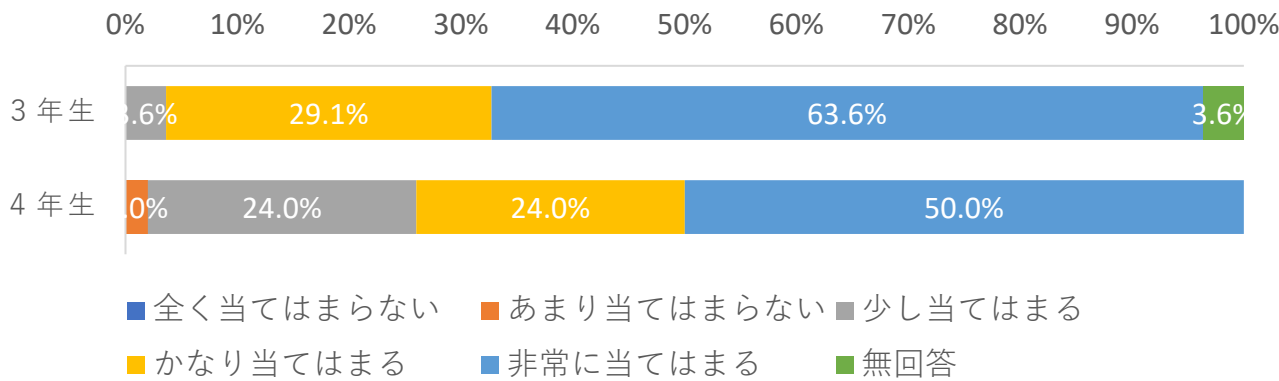


(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	2	13	38	2
4年生	0	1	9	14	26	0

8. 学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった

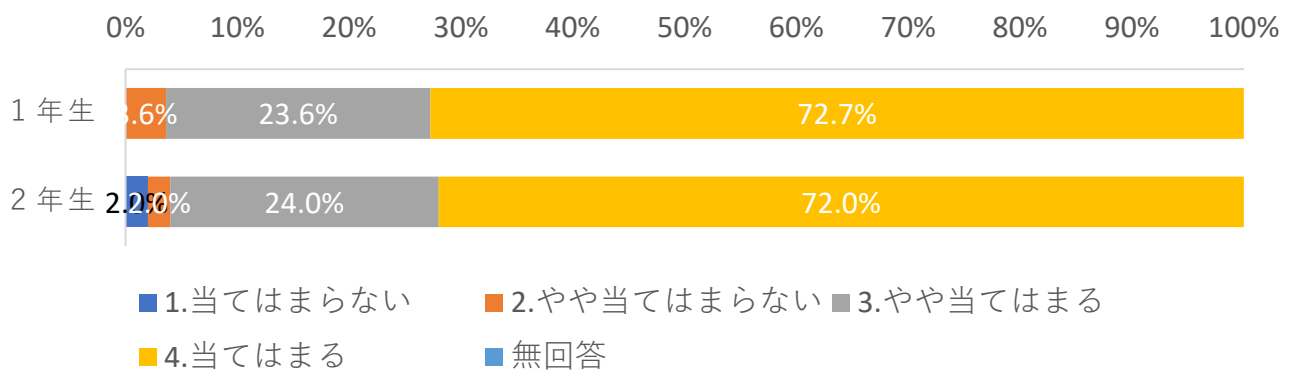


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	14	41	0
2年生	0	0	16	34	0



(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	2	16	35	2
4年生	0	1	12	12	25	0

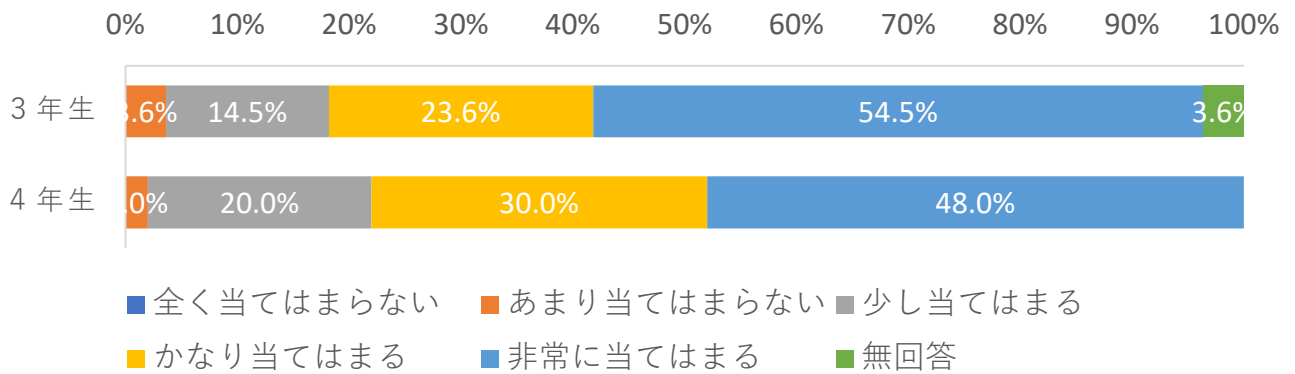
9. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	2	13	40	0
2年生	1	1	12	36	0

「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1年生	- 医療総論など医学科の共修科目ではグループワークなどできて意見交換できたが1年を通して扱うテーマがあまり変わらず最後の方はグループワークになっていないこともあったので、もう少し色々なことをやったら面白いと思う。 - 医学部との授業少ない
2年生	医学科との関わりが少なめだから。

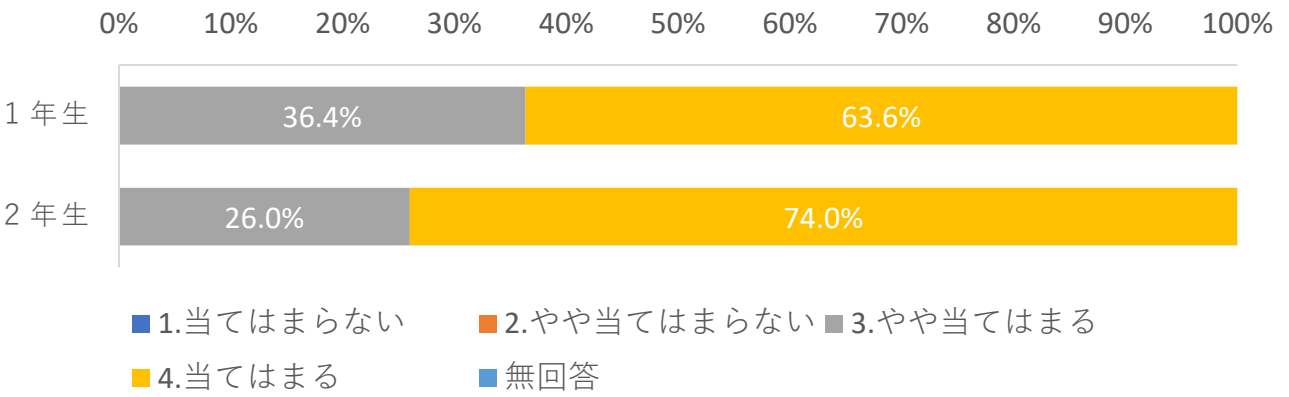


(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	2	8	13	30	2
4年生	0	1	10	15	24	0

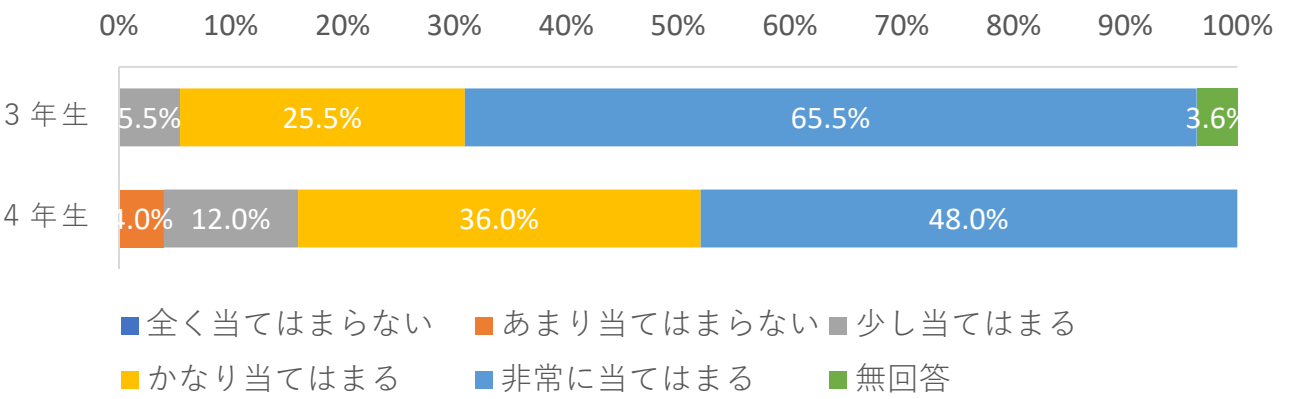
「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

3年生	1年次以外は「医学部」としての利点が見当たらない
-----	--

10. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった



(人)	当てはまらない	やや当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	20	35	0
2年生	0	0	13	37	0



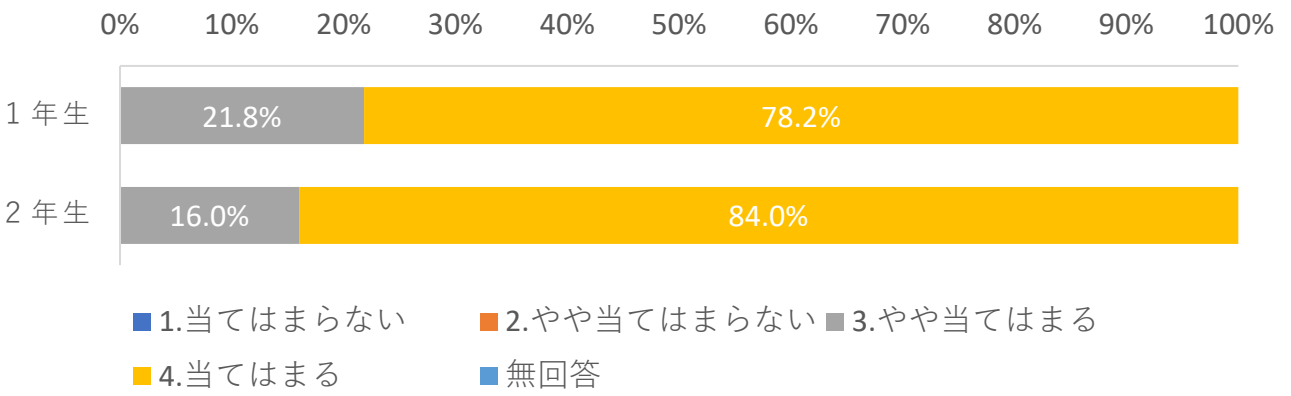
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる	無回答
3年生	0	0	3	14	36	2
4年生	0	2	6	18	24	0

「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

- 4年生
- ・ 就職について、3年生からもっとやってほしかった。
 - ・ 附属病院の見学をもっと早くやってほしい。急性期しかツアーがくまれていない。各科どういことをしているのか知りたかった。

11. DP1：主体的学修能力（自ら主体的に学修に取り組む能力）
を涵養するカリキュラムであった

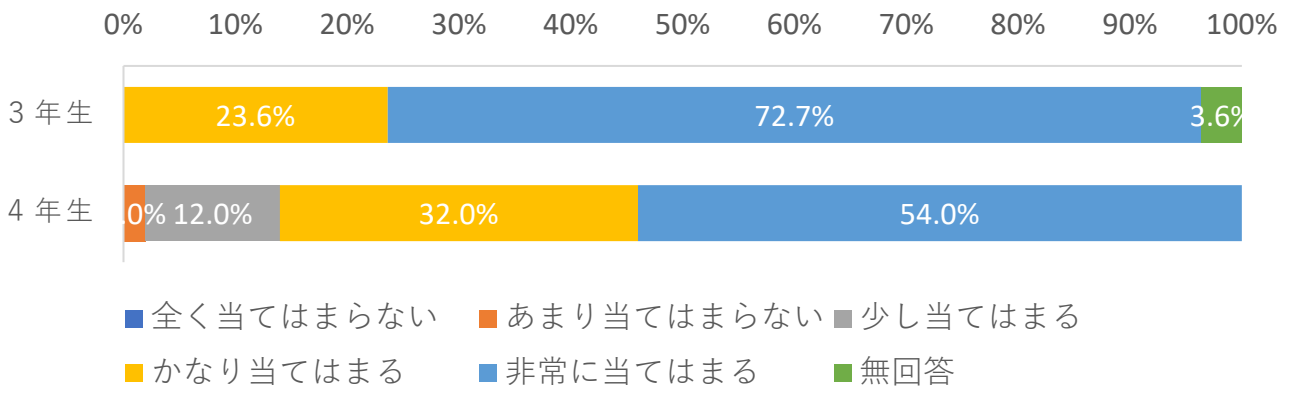
* 涵養：徐々に養い育てること（広辞苑 第5版）



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	0	12	43	0
2 年生	0	0	8	42	0

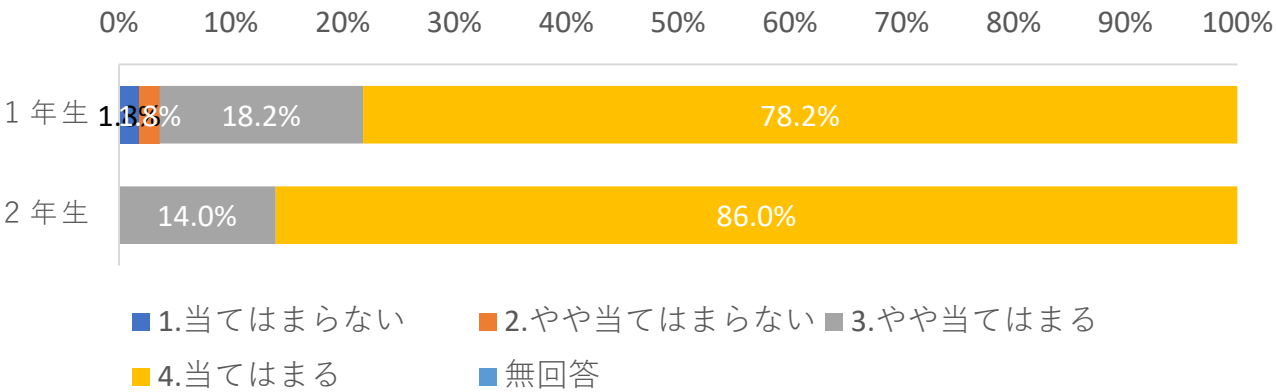
「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1 年生	自己管理が原因としてあるが、日々の課題が多く睡眠時間がとれないために授業に寝てしまう。興味をもって授業をうけたいけどその体力を蓄えられない。
------	--



(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	0	13	40	2
4 年生	0	1	6	16	27	0

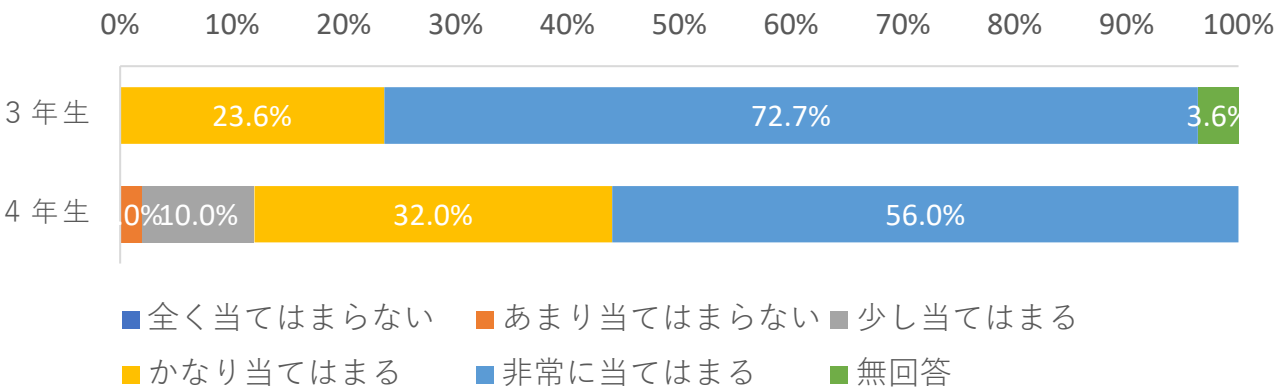
12. DP2：課題解決能力（知識を活用して課題を解決する、看護研究や臨地における思考力）が涵養されるカリキュラムであった



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	1	1	10	43	0
2 年生	0	0	7	43	0

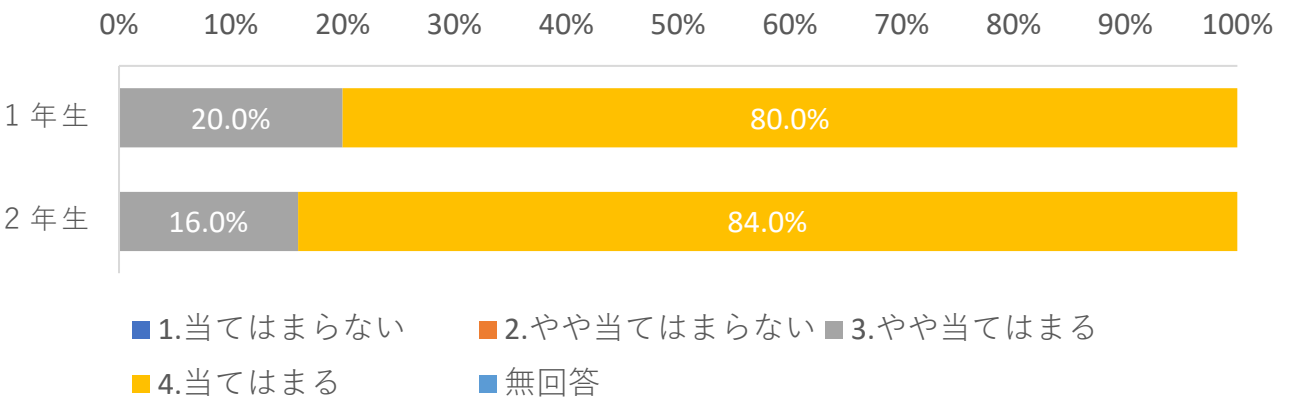
「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

- 1 年生
- 課題が多すぎて、課題を終らせることが目的になり、知識があまり身につかなかった。発表もあるのにレポートもあると負担が大きすぎる。

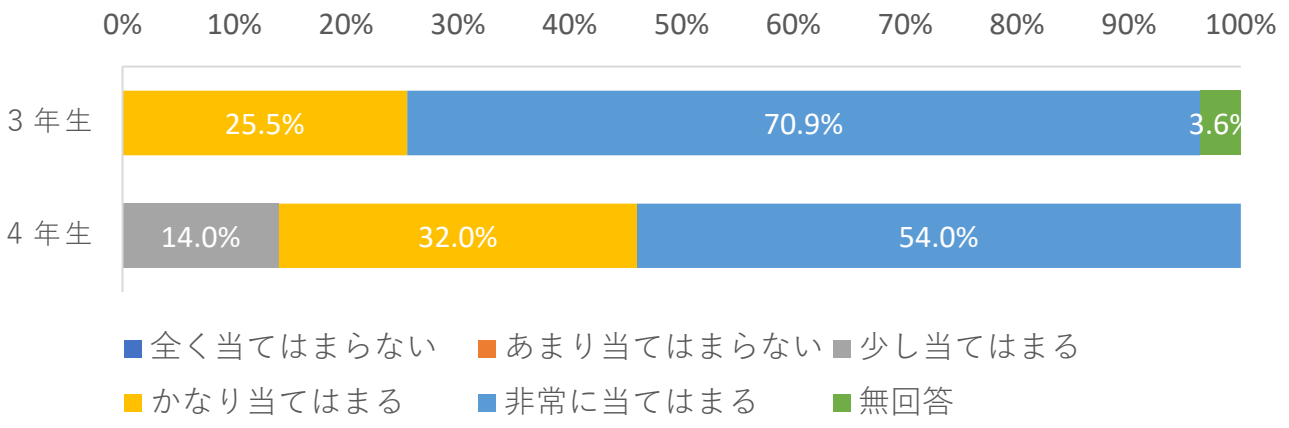


(人)	全く 当てはまら ない	あまり 当てはまら ない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	0	13	40	2
4 年生	0	1	5	16	28	0

13. DP3：パートナーシップ（対象を尊重し、共に歩む関係を作る力）を涵養するカリキュラムであった

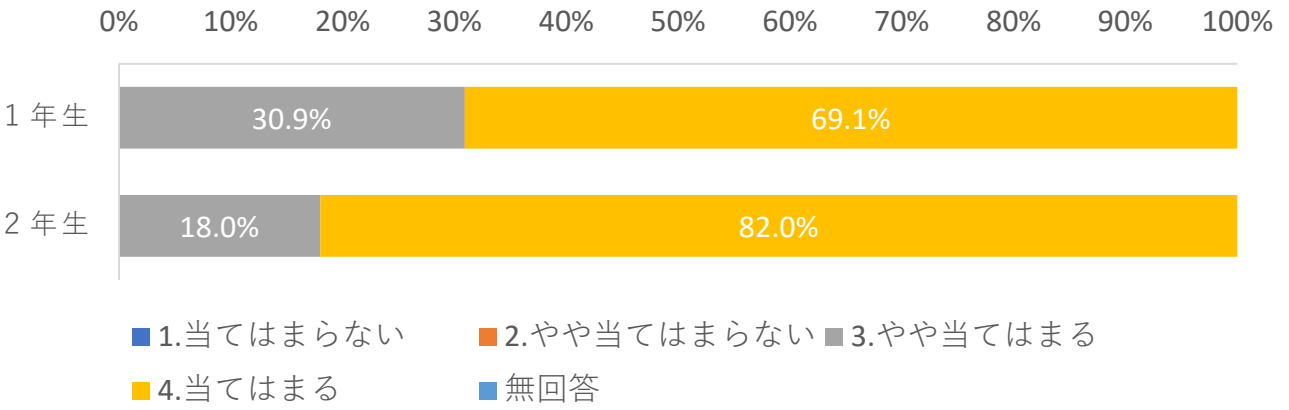


(人)	当てはまらない	やや当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	0	11	44	0
2 年生	0	0	8	42	0

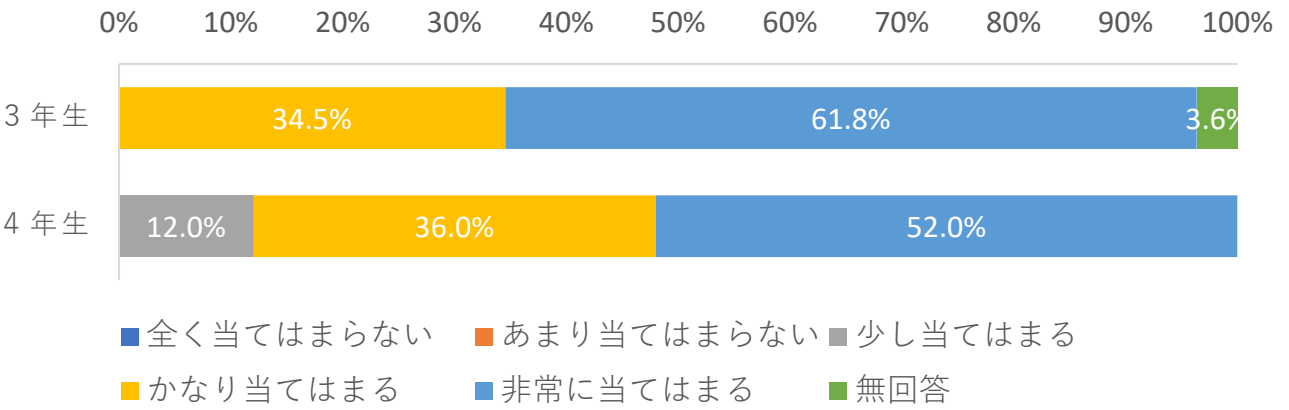


(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる	無回答
3 年生	0	0	0	14	39	2
4 年生	0	0	7	16	27	0

14. DP4：地域医療連携能力（地域包括ケアシステムについて理解し、多職種・地域住民と協働する力）を涵養するカリキュラムであった

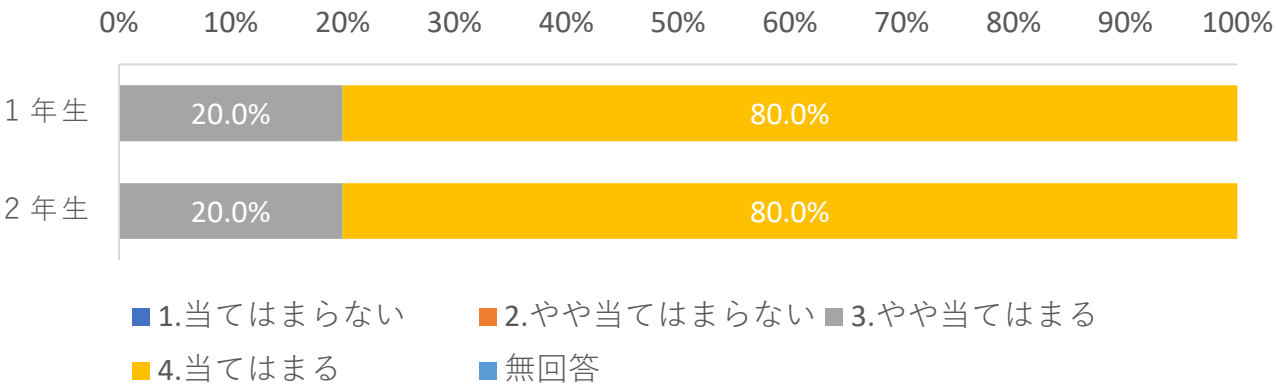


(人)	当てはまらない	やや当てはまらない	やや当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	17	38	0
2年生	0	0	9	41	0

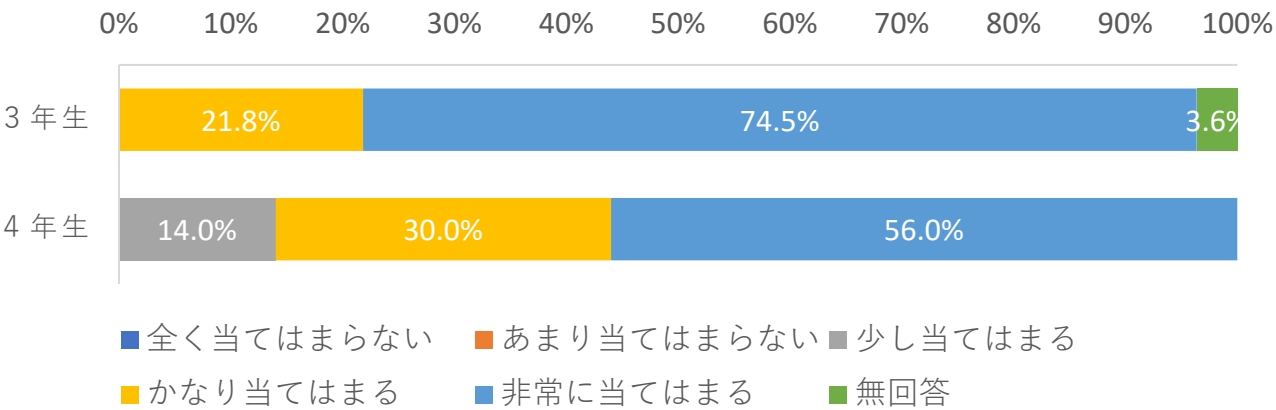


(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる	無回答
3年生	0	0	0	19	34	2
4年生	0	0	6	18	26	0

15. DP5：倫理的姿勢（対象の価値観や権利を尊重し支援する態度）を涵養するカリキュラムであった

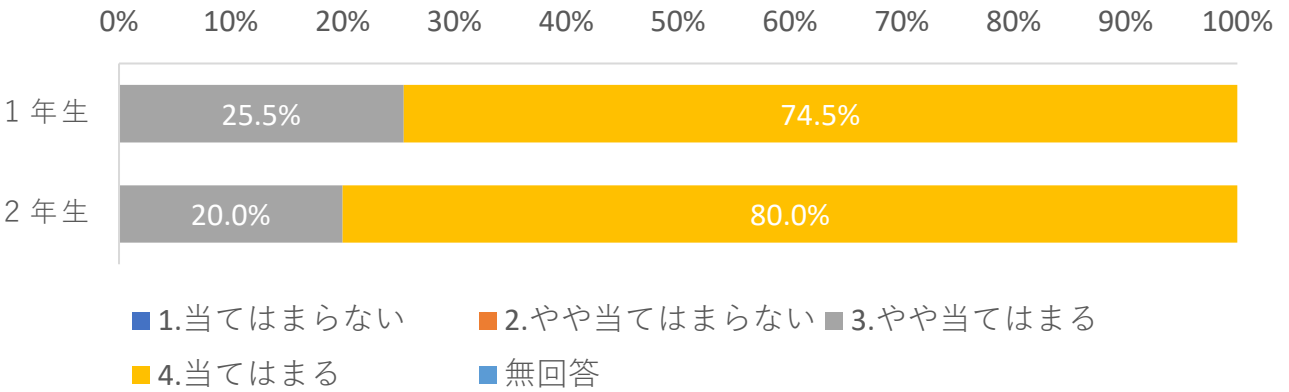


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	11	44	0
2年生	0	0	10	40	0

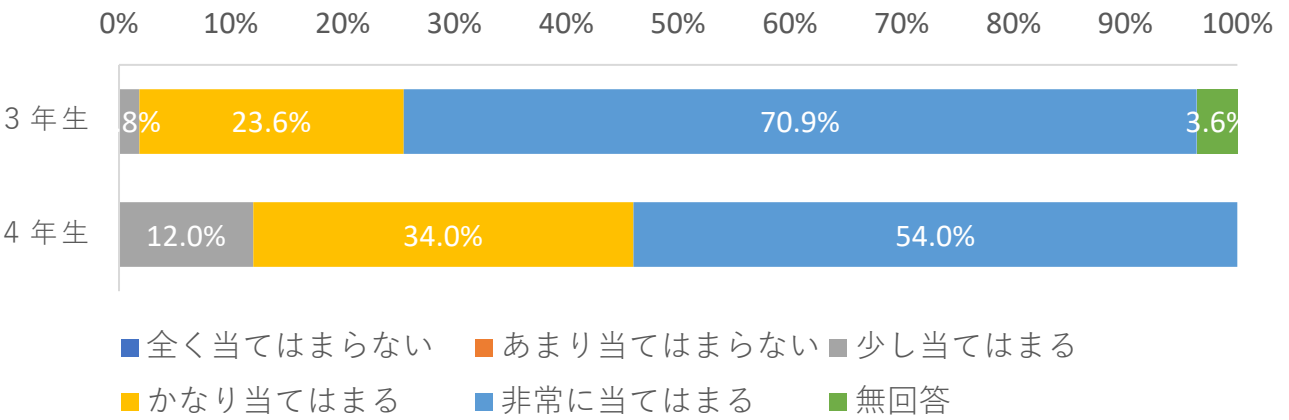


(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	0	12	41	2
4年生	0	0	7	15	28	0

16. DP6：教養に裏付けられた品格を備えた態度（人を慈しむ心を持ち、周囲の状況に合わせ礼節を守ることができる能力）を涵養するカリキュラムであった

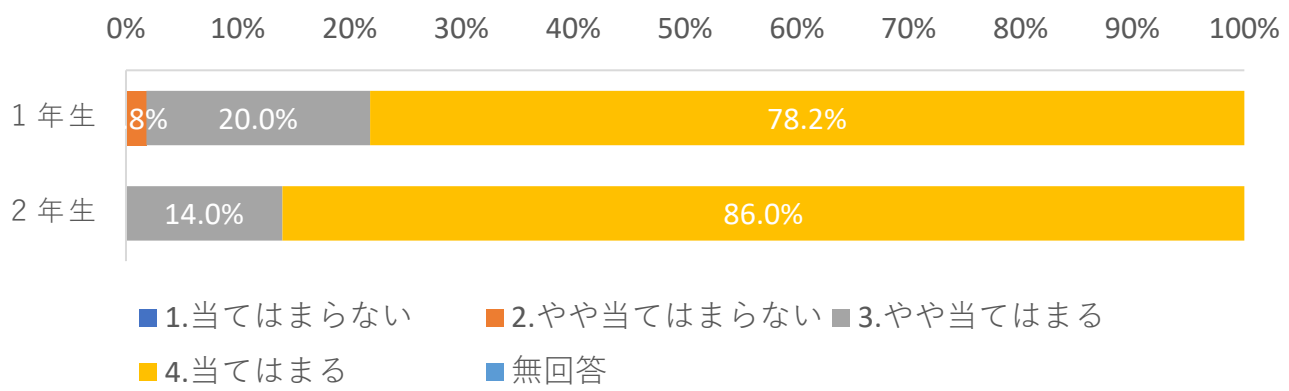


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1年生	0	0	14	41	0
2年生	0	0	10	40	0

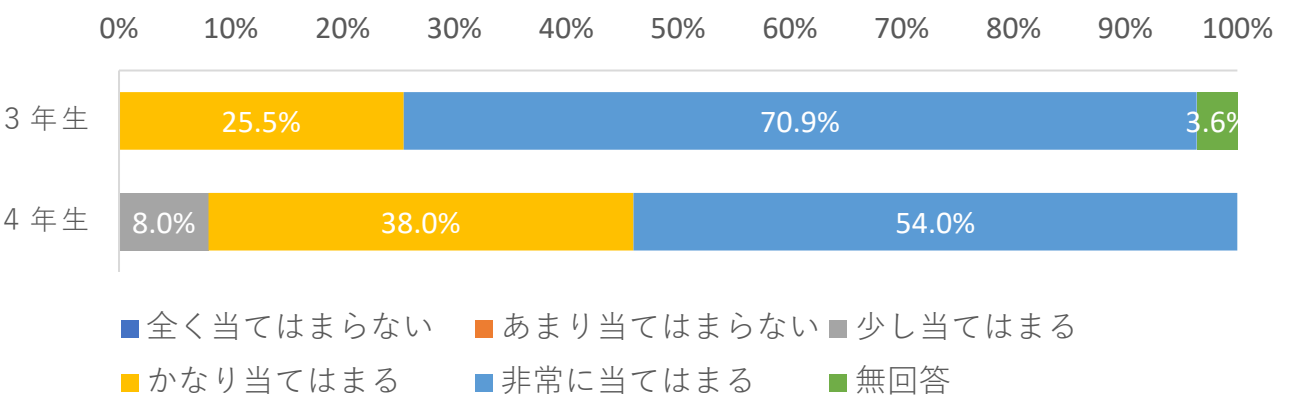


(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3年生	0	0	1	13	39	2
4年生	0	0	6	17	27	0

17. DP7：メンバーシップ・リーダーシップ（チームで協働する力）を涵養するカリキュラムであった

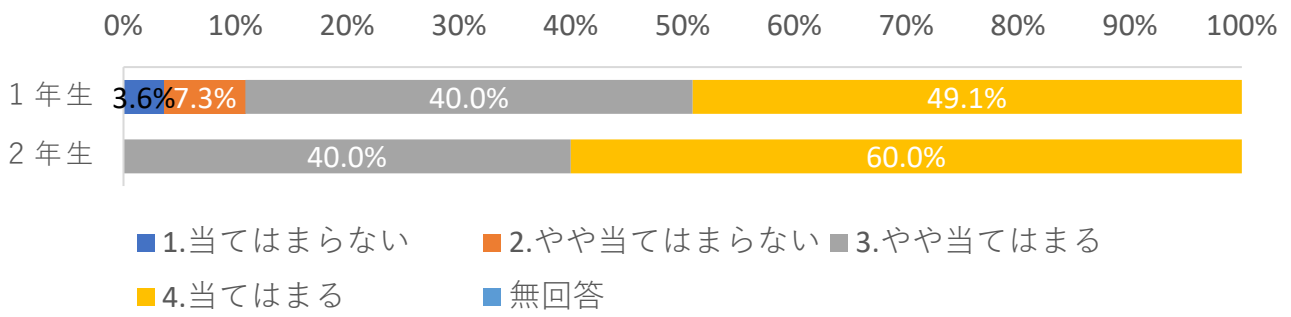


(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	1	11	43	0
2 年生	0	0	7	43	0



(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	0	14	39	2
4 年生	0	0	4	19	27	0

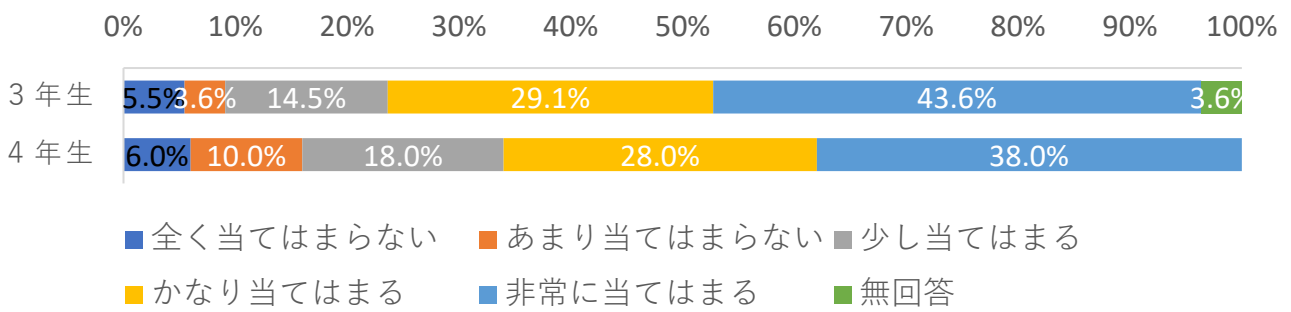
18. DP8：国際的視野（英語力や国際看護への興味関心・実践）を 涵養するカリキュラムであった



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	2	4	22	27	0
2 年生	0	0	20	30	0

「当てはまらない」「やや当てはまらない」理由

1 年生	- 国際的視野を含めた授業は言語という面では英語があったが、医療的な面（演習）などではなかった。 - 国際看護に関連した内容があまりなかったため。 - 関心をもてなかった - 国際を感じる点はとくに無かった。 - 国際性を意識する機会がなかったため。
------	---



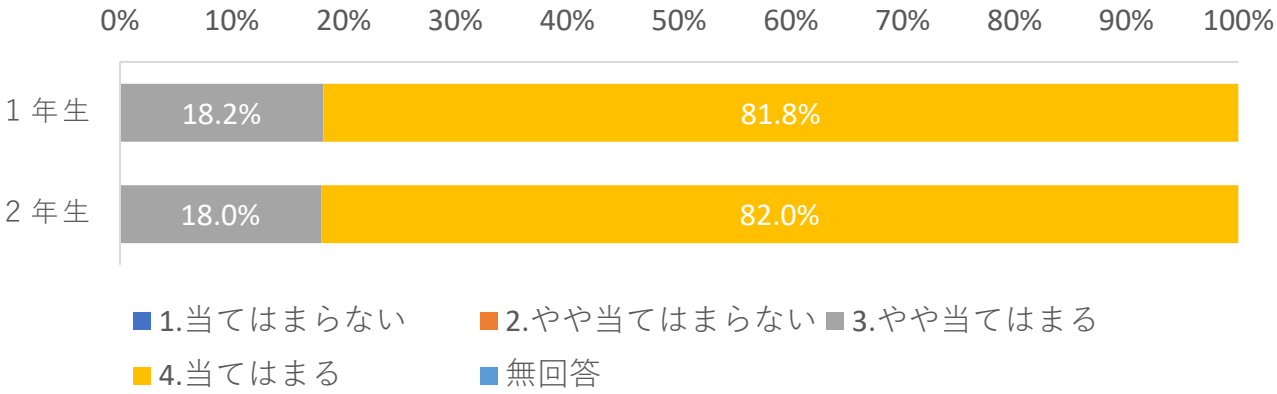
(人)	全く 当てはまらない	あまり 当てはまらない	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	3	2	8	16	24	2
4 年生	3	5	9	14	19	0

「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」理由

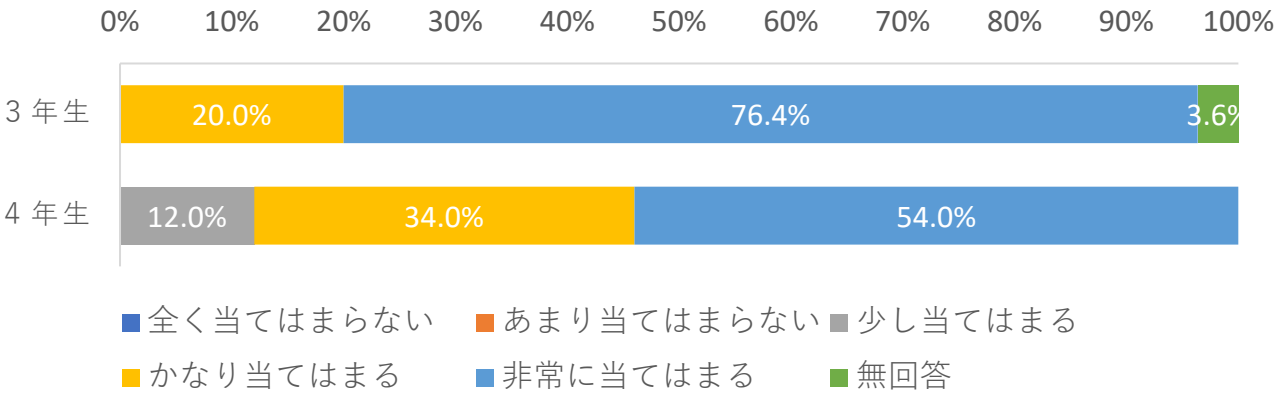
3 年生	- 国際に関わることは（実習の）カリキュラムとしてなかったため。 - 国際的視野は考えられなかったです。 - 国際に関する内容はなかったように感じます。 - 国際的視野に関する学びはなかったため。
4 年生	- 看護研究の期間が長い。統合実習前？とかでおわらせたい - 英語の授業がなくなると触れる機会が少なかった。 - 国際的な授業が少ない。 - 機会がなかった。

19. 看護実践能力を修得できるカリキュラムであった

*看護実践能力：看護師として備えるべき知識、スキル、態度・価値観、思考・判断・表現力を統合したパフォーマンスとして示され、教育理念「資質の高い看護実践者を育成」する本学DP1～8すべてを包含する主要な能力である。



(人)	当てはまらない	やや 当てはまらない	やや 当てはまる	当てはまる	無回答
1 年生	0	0	10	45	0
2 年生	0	0	9	41	0



(人)	全く 当てはまらな い	あまり 当てはまらな い	少し 当てはまる	かなり 当てはまる	非常に 当てはまる	無回答
3 年生	0	0	0	11	42	2
4 年生	0	0	6	17	27	0